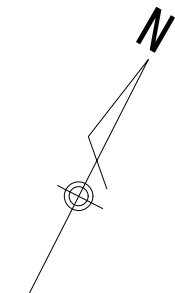
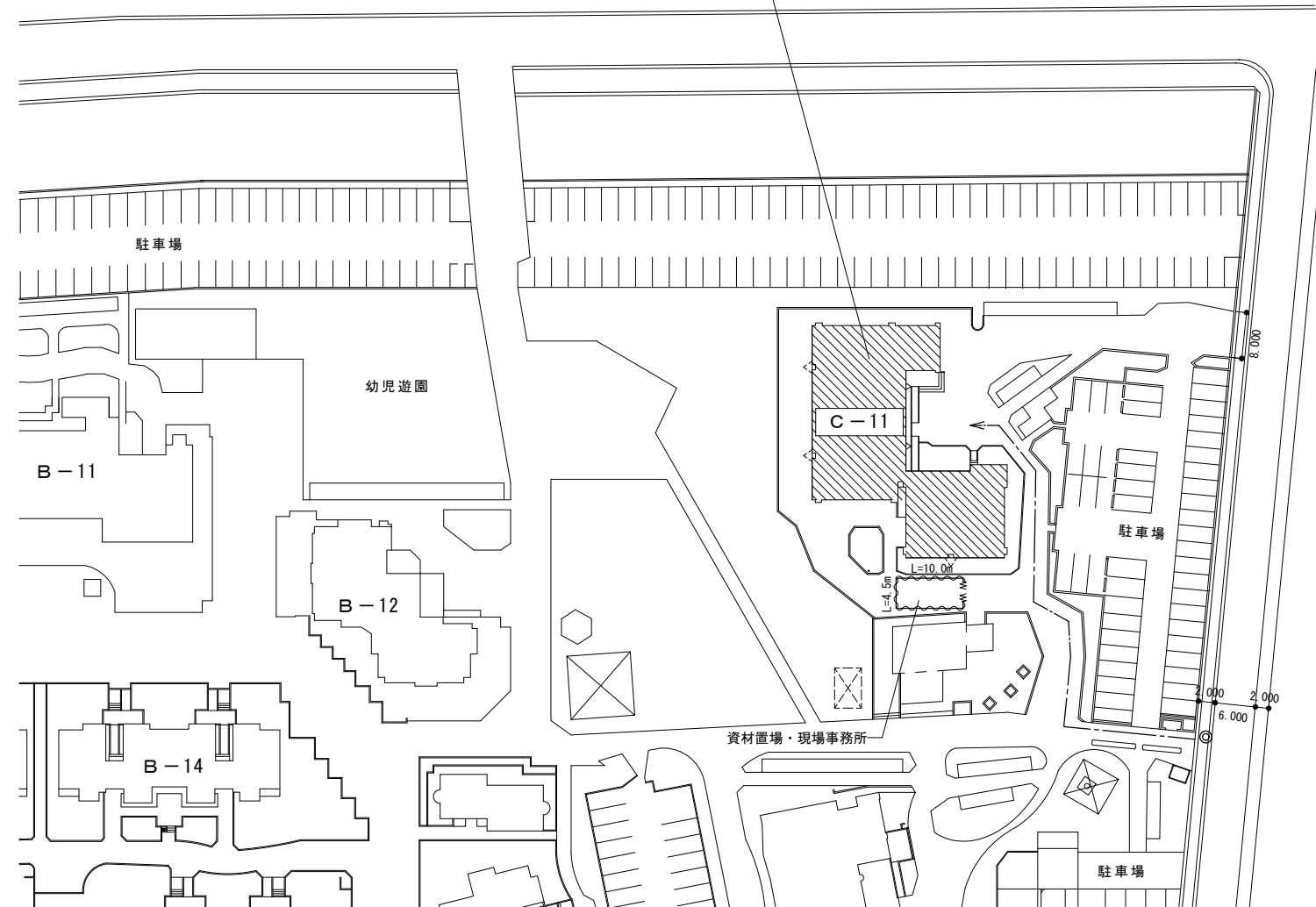


設計概要		
一般事項	工事名称	石山住宅C11棟外壁改修工事
	工事場所	新潟市東区石山団地 地内
	地域指定	第一種中高層住居専用地域
	防火指定	法22条地域
建物概要	主要構造	鉄筋コンクリート造
	階数	地上11階建
	施設の使用	公営住宅
	敷地面積	42,118.00 m ²
	延床面積	5,225.69 m ²

- [アスベストを含有している外壁の改修工事の特記事項]
1. 本工事の外壁塗材はアスベストを含有していることから、監督員と協議の上、関係法令を遵守し適切な作業及び処分を行うこと。
 2. 外部足場を設置後、次項に掲げる項目を調査・報告し、監督員の指示に従い、補修計画書（施工計画図を含む）を作成し、承諾を受けること。尚、調査時に老朽、剥落膜が確認された場合は、湿潤化等粉塵を飛散させずに除去すること。
 3. 「浮き」、「はらみ」、「ひび割れ」、「剥落」、「錆び汚れ」部分は、調査及びマーキング完了後、監督員の立会いを求めること。
 4. 穿孔等の作業時は、サイレントアンカーやHEPAフィルタ付集塵機、湿潤化等により粉塵を飛散させずに施工すること。
 5. 磨き及び孔明け作業時は、コア抜き機械等、塗材の飛散のない工法で施工すること。（磨き：スリット、孔明け：配管スリーブ等）
 6. 打継目地や開口部周りなどのシーリング打替えの際の既存シーリングの撤去においては、カッターナイフ等による手作業とHEPA付集塵機等で粉塵を飛散させないように施工すること。
 7. 既存外壁ひび割れ部分の亀裂補修は、「シール圧入工法」、「エポキシ樹脂注入工法」等、塗材の飛散のない工法で施工するものとし、詳細は、設計図書による。
 8. その他特記以外の改修工事の詳細は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書 平成25年版」による。
 9. 外部足場は、全面ネット状養生シート（防災1類）を使用すること。
 10. 足場の昇降設備には立入り禁止の表示をし、出入口には施錠措置を講じること。
 11. 適宜交通誘導員を配置すること。

工事対象住宅



凡例	
W W	クロスゲート W=3.0m H=1.8m
~~~~~	仮囲い：成形鋼板を示す(H=2.0m)26.0m 150日間
◎	交通誘導員（資材搬入時 150日程度）
←	入居者の動線を示す

改修仕様		
記号	改修内容	既存
W1	施工箇所：外壁・軒裏・2~11Fバルコニー・外部階段・段裏 ① 高圧水洗浄（15MPa以上）※立上り端未シリングは打替えること。 ② 下地調整：ポリマーセメント系フィラー塗布（C-1） ③ 複層塗材E ゆず肌状ローラー塗材仕上げ（耐候形1種、つや有）	合板型枠打直し 複層仕上塗材
W2	施工箇所：バルコニー笠木・外部階段笠木・出窓上端・梁上端 ① 高圧水洗浄（15MPa以上） ② 下地調整：ポリマーセメント系フィラー塗布（C-1） ③ 複層塗材E 上塗材のみローラー塗材仕上げ（耐候形1種、つや有）	笠木：コンクリートAP 上端：コンクリート 外装：アクリル吹付
W3	施工箇所：アルコープ天井・玄関ホール天井・EVホール天井 ① 下地調整：RB種 ② EP塗装：工程B種	フレキシブルボード t=5.0 EP-T塗り
W4	施工箇所：1Fバルコニー腰壁 ① 高圧水洗浄（15MPa以上） ② 下地調整：ポリマーセメント系フィラー塗布（C-1） ③ 複層塗材E ゆず肌状ローラー塗材仕上げ（耐候形1種、つや有）	CB t=100 化粧化粧目地 複層仕上塗材
W5	施工箇所：外部建具・水切部シーリング ① 既存シーリング撤去 10×10 ② 新設シーリング充填 MS-2 10×10	ウレタン系シーリング 10×10
W6	施工箇所：各部廻りシーリング ① 既存シーリング撤去 10×10 ② 新設シーリング充填 MS-2 10×10 配管スリーブ Φ75 252ヶ所 換気扇フード 200×250 55ヶ所 換気孔 Φ100 143ヶ所 天井通気パイプ Φ50 132ヶ所	ウレタン系シーリング 10×10
W7	施工箇所：打継目目地・化粧目地シーリング ① 既存シーリング撤去 25×10 ② 新設シーリング充填 PU-2 25×10	ウレタン系シーリング 25×10
W8	施工箇所：外壁 縦樋 ① 既存縦樋 75φ撤去（既存受金物は残す） ② 縦樋 75φ新設（受け金物は既存利用）	塩ビ製 75φ VP （ステンレス受金物）
W9	施工箇所：玄関 縦樋 ① 既存縦樋 80φ撤去（既存受金物は残す） ② 縦樋 75φ新設（受け金物は既存利用 ※調整共（4ヶ所））	鋼管製 80φ （ステンレス受金物）
W10	施工箇所：窓手摺・棟表示・階数表示 ① 取外し ② 再取付 窓手摺 AW-3 33ヶ所、AW-4 33ヶ所、AW-5 44ヶ所 棟表示玄関 7ヶ所樹脂製 階数表示板（ホール） 10ヶ所 階数表示板（外部階段） 10ヶ所	窓手摺（AW-3）1600×850 窓手摺（AW-4）1600×850 窓手摺（AW-5）900×550 棟表示玄関 7ヶ所樹脂製 360×130 階数表示板（ホール） 130×225 階数表示板（外部階段） 130×360
W11	施工箇所：バルコニー隔て板 ① 下地調整：RB種 ② EP塗装：工程B種 ※避難誘導ステッカー貼り替え（7ヶ所）	仕切板：プレキャスト t=4.0 AP 800×1800 枠：アルミ製
W12	施工箇所：ひび割れ部分（ひび割れ幅が0.2mm以上） 低圧エポキシ樹脂注入工法（参考数量 232m）	ひび割れ幅が0.2mm以上
W13	施工箇所：モルタル浮き部分（参考数量 575本） ピン注入補強（16本/m ² ）工法を標準 アンカーピン：SUS16 φ4 樹脂樹脂充填量：25ml/箇所	1FバルコニーCB部分
W14	施工箇所：鉄筋露出部分（200mm未満）（参考数量 76ヶ所） ① 水洗い・清掃（高圧水洗浄15MPa以上） ② 鉄筋露出部廻りはつり後、鉄筋ケレン及び錆止め（ポリマーセメント系） ③ 樹脂モルタル充填（ポリマーセメント系）	

【参考図】